
保健看護実習B（小児）

井上 みゆき 教授
狗巻 見和 講師
羽畑 正孝 助教

3年次後期～4年次前期・必修

2単位・90時間

【概要・目的】

本科目は、看護専門職を目指す実習生として、エビデンスに基づき子どもや家族の成長・発達、健康状態、環境についてアセスメントし、看護援助を立案し実施・評価する。

【到達目標】

- 1) 健康障害のある子どもと家族に必要な看護援助を計画し、安全で安楽な実践ができる。
 - 2) 看護実践にあたり必要な支援をチームメンバーに求めることができる
 - 3) 子どもと家族への看護実践を評価し、よりよい看護を積極的に立案することができる。
 - 4) 子どもと家族の価値観を尊重し、誠意をもって真摯な態度で関わるができる。
 - 5) 看護実践を通して、自らの看護に対する考えを述べるができる。
-

【内容・スケジュール】

詳細は実習要綱を参照すること。

【評価】

実習目標達成度（60%）、実習への参加態度（20%）、提出物（20%）

評価責任者 井上 みゆき

【教科書】

二宮啓子編集：小児看護概論「子どもと家族に寄り添う援助」改訂版第3版 南江堂

二宮啓子編集：小児看護技術「子どもと家族の力をひきだす技」改訂版第3版 南江堂

【推薦参考図書】

講義内で随時紹介する。

【その他】

井上 みゆき m-inoue@wakayama-med. ac. jp

狗巻 見和 minumaki@wakayama-med. ac. jp

羽畑 正孝 m-habata@wakayama-med. ac. jp